

トピック

平成 22 年暦年(2010 年 1 月～12 月)国内概況

◆実質国内総生産（GDP＝2000 年基準）は、前年比 3.9%増の 539 兆 7,393 億円となり、3 年振りの増加となった。輸出は 24.0%増となり、外需が大きく寄与した。輸入は 9.8%増となった。民間最終消費支出は 1.8%増となった。エコカー補助金や、エコポイントの導入により、個人消費を刺激した。民間企業設備は昨年の 16.7%減から一転、2.1%増となり、企業の設備投資が進んだ。一方、民間住宅については 6.3%減となった。鉱工業生産指数（2005 年＝100）は、前年比 15.9%上昇の 94.0 で、3 年振りの上昇となった。業種別に見ると、乗用車が 27.5%上昇、自動車部品が 30.4%上昇、鉄鋼業が 29.4%上昇、電子部品・デバイス工業が 23.6%上昇、集積回路が 20.3%上昇するなど、多くの業種で上昇した。政策主導により自動車需要、家電需要が喚起され、加えて外需が大きく寄与した。出荷は 16.4%上昇の 95.6、在庫は 3.7%上昇の 96.5、在庫率は 17.9%低下の 108.0 となった。景気の動向に先行して動くと言われる在庫率が 6 年振りに低下しており、景気拡大が見込まれる。国内企業物価指数は、0.2%低下、消費者物価指数も 0.7%低下となり、物価の下落幅は縮小傾向にある。デフレは、企業の売上に直結する問題であり、長期間にわたるデフレ状況からの脱却が引き続き望まれる。住宅関連は、建設着工件数が 5.2%増となり 4 年振りの増加となった。また、新設住宅戸数も 3.1%増加し、住宅関連の回復の兆しが伺える。貿易は総額で輸出が 24.4%増、輸入が 18.0%増となった。貿易収支は前年水準を大きく上回った。為替相場は対前年比で円高となった。2010 年の日本経済は、2009 年の大きな落ち込みから持ち直す動きが多く見られ始めた。今後も、外需の動向とともに内需拡大の政策が引き続き大きな影響を及ぼすとみられる。ただ、甚大な被害をもたらした東日本大震災の影響に加え、中東情勢に伴う原油価格の上昇が長期化する恐れもあり、今後の展開を見通すことは難しい状況にある。

◆平成 22 年（暦年）の一次エネルギー総供給は、対前年比で 6.8%増の $531,529 \times 10^{10}$ kcal であった。石炭は、発電用の需要増、粗鋼生産量の大幅な増加などから、輸入量が増加し同 13.9%増となった。石油は、燃料油の需要増ならびに電力用生だし原油の需要増による原油輸入量の増加、及び製品輸入の増加から同比 3.2%増の $237,903 \times 10^{10}$ kcal となった。また、LNG は都市ガス販売量の増加、発電用燃料の需要増を背景に同 8.5%増となった。原子力は中越沖地震等の影響により低下していた設備利用率が上昇したことから同 6.4%増となった。水力は 2 月を除く全ての月で出水率が前年を上回ったことなどから同 7.7%増となった。なお、輸入合計は同 7.0%増の $447,949 \times 10^{10}$ kcal となった。

- ◆電灯電力需要は、10 電力会社の販売電力量合計で9,015 億 kWh となり対前年比 6.5%増加した。電力需要は、産業用需要が大幅に増加し、前年実績を上回った。大口電力の業種別では、鉄鋼をはじめ、すべての主要業種で大幅に増加した。また、電灯需要は、夏季の記録的な猛暑による冷房需要の増加などから前年実績を上回った。10 電力会社の発受電電力量は 9,837 億 kWh で対前年比 6.2%増となった。電源別では、水力は 657 億 kWh となり対前年比 16.3%増となった。原子力は震災の影響から落ち込んでいた設備利用率が 68.3%と前年を 3.6 ポイント上回ったことなどから 2,779 億 kWh と同 7.0%増となった。火力は、夏季の電力需要の増加などから 4,722 億 kWh と同 3.8%増となった。燃料消費実績の前年比は、石炭 5.9%増、原油 5.8%増、重油 7.1%減、LNG3.4%増となった。
- ◆燃料油販売は 1 億 9,667 万 kl、前年比 1.6%増となり、平成 18 年以来 5 年ぶりに前年を上回ったが、前年に引き続き 2 億 kl の大台を割り込んだ。油種別に見ると、ガソリンは夏場の猛暑の影響でカーエアコンの稼働が増加するなど需要が持ち上がり 1.4%増となった。軽油も夏場の猛暑による荷動きの増加などにより 1.5%増となり、平成 8 年以来、14 年ぶりに前年を上回った。ナフサは上半期の中国を中心としたアジア地域への石化製品輸出が好調であったことなどから 6.5%増、灯油は 4 月まで寒さが長引いたことを反映し 0.7%増となった。A 重油は電力、都市ガス等への燃料転換が進み 3.6%減となり昭和 47 年以来、38 年ぶりの低水準となった。B・C 重油は鉱工業用需要は増加したが、電力向けが大幅に減少し 4.0%減となった。
- ◆原油処理量は 2 億 1,030 万 kl と、0.2%減となった。稼働率は 77.0%となり、前年を 2.5 ポイント上回った。原油輸入量は 2 億 1,535 万 kl となり 1.6%増となった。地域別に原油輸入を見ると、中東では、イラン、クウェート、アラブ首長国連邦、サウジアラビア等の減少により 2.1%減、中東以外からの輸入量は、ロシア、インドネシア、アルジェリア等の増加により 35.3%増となった。この結果、中東依存度は 86.5%となり、前年を 3.3 ポイント下回った。燃料油輸入は、すべての油種で前年を上回り、17.0%増の 3,241 万 kl となった。また、燃料油輸出は、灯油、軽油、B・C 重油が前年を下回り、1.6%減の 3,019 万 kl と 2 年連続して前年を下回った。
- ◆都市ガス販売量は、352 億 581 万 m³ (41.8605MJ/m³換算)で、前年比 6.8%増となった。用途別にみると、家庭用は需要期である冬場の気温が低めに推移し、給湯・暖房需要が増加したことなどにより 1.1%増となった。商業用は冬場の低気温や夏場の猛暑により空調需要が増加したことなどから 2.6%増となった。工業用は既存需要の稼働増など回復が進み 11.2%増となった。用途別のシェアを見ると、家庭用が 27.5% (前年は 29.1%で 1.6 ポイント減)、商業用が 13.4% (0.6 ポイント減)、工業用が 50.2% (2.0 ポイント増)、その他用が 8.8% (0.1 ポイント増) となった。

経済動向、エネルギー需給の推移（暦年ベース）

	2006	2007	2008	2009	2010	伸び率(%)					
						2006	2007	2008	2009	2010	
主要経済指標等	実質GDP(2000年基準10億円)	547,709	560,651	554,118	519,291	539,739	2.0	2.4	-1.2	-6.3	3.9
	名目GDP(10億円)	507,365	515,520	504,378	470,937	479,179	1.1	1.6	-2.2	-6.6	1.8
	鉱工業生産指数(2005年=100)	104.5	107.4	103.8	81.1	94.0	4.5	2.8	-3.4	-21.9	15.9
	素材系生産量(千t)										
	粗鋼	116,226	120,203	118,739	87,534	109,599	3.3	3.4	-1.2	-26.3	25.2
	エチレン	7,522	7,739	6,882	6,913	7,018	-1.3	2.9	-11.1	0.4	1.5
	セメント	69,942	67,685	62,810	54,802	51,526	0.4	-3.2	-7.2	-12.7	-6.0
	紙・板紙	31,108	31,266	30,627	26,268	27,363	0.5	0.5	-2.0	-14.2	4.2
	国内企業物価指数(2005年=100)	102.2	104.0	108.7	103.0	102.8	2.2	1.7	4.6	-5.3	-0.2
	消費者物価指数(2005年=100)	100.3	100.3	101.7	100.3	99.6	0.2	0.1	1.4	-1.4	-0.7
為替相場(日銀)(¥/\$)	116.3	117.8	103.4	93.5	87.8	5.6	1.2	-12.2	-9.5	-6.2	
暖房度日(度日)	1,012	872	975	909	982	-10.5	-13.8	11.8	-6.8	8.0	
冷房度日(度日)	376	437	399	329	559	-16.1	16.1	-8.8	-17.5	69.9	
一次エネルギー	総供給(ktoe)	553,966	550,652	558,569	497,534	531,529	1.1	-0.6	1.4	-10.9	6.8
	石炭	116,354	122,170	130,318	105,335	120,024	-2.1	5.0	6.7	-19.2	13.9
	石油	269,579	261,844	264,879	230,452	237,903	-0.5	-2.9	1.2	-13.0	3.2
	原油(国産を含む)	222,211	218,218	222,057	193,295	196,431	-0.9	-1.8	1.8	-13.0	1.6
	製品輸入	47,368	43,625	42,822	37,158	41,472	1.4	-7.9	-1.8	-13.2	11.6
	天然ガス	3,432	3,854	3,881	3,677	3,529	7.7	12.3	0.7	-5.3	-4.0
	LNG	81,113	87,149	90,339	84,196	91,311	7.3	7.4	3.7	-6.8	8.5
	水力	18,816	16,311	15,607	15,491	16,688	10.2	-13.3	-4.3	-0.7	7.7
	原子力	64,053	58,731	52,992	57,814	61,541	3.3	-8.3	-9.8	9.1	6.4
	地熱	618	595	552	569	533	-3.2	-3.8	-7.1	3.0	-6.3
CO ₂ 排出量(Mt-CO ₂)	1,181.2	1,196.9	1,219.3	1,046.0	1,114.7	-1.9	1.3	1.9	-14.2	6.6	
電力需給(一般電気事業者)	発電電力量(百万kWh)	972,967	989,840	997,505	926,056	983,707	1.4	1.7	0.8	-7.2	6.2
	発電電力量(百万kWh)	819,627	835,399	836,431	773,517	818,220	1.7	1.9	0.1	-7.5	5.8
	水力	66,083	57,953	55,149	56,514	65,727	8.5	-12.3	-4.8	2.5	16.3
	火力	467,263	513,899	537,873	454,829	472,176	-0.2	10.0	4.7	-15.4	3.8
	原子力	286,276	263,540	241,583	259,563	277,862	3.4	-7.9	-8.3	7.4	7.0
	燃料消費実績										
	石炭(千t)	50,793	51,422	52,796	47,360	50,135	1.1	1.2	2.7	-10.3	5.9
	原油(千kl)	7,556	8,952	10,886	3,832	4,053	11.2	18.5	21.6	-64.8	5.8
	重油(千kl)	8,305	10,221	12,093	6,246	5,800	-10.5	23.1	18.3	-48.4	-7.1
	LNG(千t)	36,214	40,999	41,607	39,644	40,989	-0.6	13.2	1.5	-4.7	3.4
	販売電力量(百万kWh)	893,307	905,245	913,138	846,725	901,522	2.2	1.3	0.9	-7.3	6.5
	電灯	282,593	282,048	288,159	282,943	300,078	2.0	-0.2	2.2	-1.8	6.1
	電力(特定規模需要を含む)	610,713	623,197	624,979	563,782	601,444	2.3	2.0	0.3	-9.8	6.7
	特定規模需要 業務用	200,086	203,539	205,334	201,765	205,757	-	1.7	0.9	-1.7	2.0
	特定規模需要 産業用他	359,609	370,685	371,827	316,983	348,533	-	3.1	0.3	-14.7	10.0
大口電力(百万kWh)	283,657	296,027	298,666	251,791	279,616	4.4	4.4	0.9	-15.7	11.1	
食品	15,831	17,099	17,332	17,167	17,688	3.3	8.0	1.4	-1.0	3.0	
紙・パルプ	10,463	10,763	11,303	9,184	9,779	3.3	2.9	5.0	-18.7	6.5	
化学	28,914	30,641	31,558	25,208	27,792	5.8	6.0	3.0	-20.1	10.3	
窯業・土石	11,584	12,056	12,095	9,937	11,385	6.2	4.1	0.3	-17.8	14.6	
鉄鋼	38,088	39,354	39,543	27,363	35,335	5.3	3.3	0.5	-30.8	29.1	
非鉄金属	14,836	16,299	17,092	13,888	16,005	7.3	9.9	4.9	-18.7	15.2	
機械	77,446	81,639	81,509	65,908	74,338	5.7	5.4	-0.2	-19.1	12.8	
(一般ガス事業者)	都市ガス販売量(万m ³)	3,393,357	3,502,051	3,572,672	3,295,407	3,520,581	7.2	3.2	2.0	-7.8	6.8
	家庭用	1,006,781	961,164	979,949	959,084	969,908	3.3	-4.5	2.0	-2.1	1.1
	商業用	488,250	484,543	482,832	461,305	473,421	1.3	-0.8	-0.4	-4.5	2.6
	工業用	1,613,540	1,773,684	1,821,729	1,589,500	1,767,475	12.9	9.9	2.7	-12.7	11.2
	その他用	284,786	282,659	288,161	285,519	309,776	2.2	-0.7	1.9	-0.9	8.5
石油製品販売	燃料油販売	228,939	219,232	207,739	193,530	196,672	-3.9	-4.2	-5.2	-6.8	1.6
	ガソリン(千kl)	60,840	59,827	57,316	57,581	58,391	-1.3	-1.7	-4.2	0.5	1.4
	ナフサ(千kl)	49,647	49,310	45,330	44,485	47,381	0.2	-0.7	-8.1	-1.9	6.5
	灯油(千kl)	26,323	23,006	20,972	20,104	20,247	-10.9	-12.6	-8.8	-4.1	0.7
	軽油(千kl)	36,779	35,938	34,246	32,247	32,733	-1.8	-2.3	-4.7	-5.8	1.5
	A重油(千kl)	25,279	21,676	19,094	16,207	15,622	-11.8	-14.3	-11.9	-15.1	-3.6
	B/C重油(千kl)	24,639	23,646	25,021	17,568	16,870	-7.3	-4.0	5.8	-29.8	-4.0
	うち電力向け(千kl)	10,633	12,222	14,641	8,059	6,351	-2.1	14.9	19.8	-45.0	-21.2
	LPG(千t)	16,759	16,308	16,245	15,079	14,479	2.8	-2.7	-0.4	-7.2	-4.0
	原油需給	輸入量(千kl)	243,139	238,822	243,207	211,863	215,350	-0.8	-1.8	1.8	-12.9
中東依存度(%)		89.2	86.7	86.9	89.8	86.5	[-1.1]	[-2.5]	[0.2]	[2.9]	[-3.3]
原油処理量(千kl)		233,911	232,153	229,964	210,669	210,297	-2.7	-0.8	-0.9	-8.4	-0.2
エネルギー価格	通関レート(セキツウ)(¥/\$)	116.24	117.94	104.24	93.49	88.11	6.1	1.5	-11.6	-10.3	-5.8
	原油価格(輸入CIF,\$/bbl)	63.93	69.10	102.74	60.39	79.10	24.3	8.1	48.7	-41.2	31.0
	LNG価格(輸入CIF,\$/t)	367.89	398.49	644.39	468.48	562.85	17.8	8.3	61.7	-27.3	20.1
	一般炭価格(輸入CIF,\$/t)	63.42	70.59	124.08	108.51	106.74	0.4	11.3	75.8	-12.6	-1.6

※伸び率は前年比、[]内は前年差。